

海外メディアを多方面からサポートする 東京都メディアセンター（TMC）

東京都メディアセンター（TMC）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の期間中、国内はもちろん海外から訪れる多くのメディアに向け、様々な情報発信を行う取材拠点として開設された施設です。東京都心の有楽町駅から徒歩約1分という便利な立地で、Wi-Fi接続、電源、飲料コーナーなどを備えたラウンジとワークスペースを提供していました。

取材に伺ったパラリンピック期間中、TMCは、メディアのための多目的活動拠点として、「パラリンピック競技を知る・体感する」「取材活動に多面的に活用する」「東京を知る、日本を知る」という3つの視点によって運営されていました。さらに東京都知事や有識者により、多様性（ダイバーシティ）、包摂性（インクルージョン）をテーマにしたトークセッションがほぼ毎日オンライン配信され、TMCのウェブサイトアーカイブされています。

ラウンジにおいては、車いすバスケットの車いす、ボッチャのボールやブラインドサッカーのアイシェード、ゴールボールのボールなど、パラスポーツに関する用具なども展示されていました。さらに、「パラリンピック競技を知る・体感する」というテーマに基づき、施設内のホールにおいて、現役選手による競技ルールの解説や競技車いす体験を実施していました。

「取材活動に多面的に活用する」というテーマに基づき提供されているワークスペースには、安心して美味しいと評判の東京の水道水を提供するドリンクサーバーもありました。海外では水道水をそのまま飲むことがあまりないため、そのまま飲むことができる東京の水道水は珍しく、ペットボトルに詰め替えて持ち帰る海外メディアも少なくありませんでした。

「東京を知る、日本を知る」というテーマでは、多言語に翻訳された様々なガイドツールが並び、取材先の情報提供を行っていました。さらに日本の伝統文化でおもてなしの心を表現するために、誰でも自由に持ち帰ることができるボランティアが折った折り紙スペースも設けられ、取材に追われる海外メディアに癒しの時間を提供していました。



問い合わせ先

記事に関する問合せ：東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部企画調整課

S1050104@section.metro.tokyo.jp

TMCに関する問合せ：政策企画局 政策調整部 政策調整課

S0014601@section.metro.tokyo.jp

<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/tokyo-media-center/>